

御所南だより 7月特別号 日曜参観後アンケート

平成27年7月22日
京都市立御所南小学校
校長 竹内 知史

本校では学校教育目標の実現を目指し、学校評価としてアンケートを保護者の方には年に3回、児童、教職員には年に2回実施しています。今回は保護者の皆様に6月の日曜参観後に回答いただいた結果をお知らせいたします。

今回のアンケートは各項目についてどれくらい重要と考えるか「重要度」とどれくらい実現しているととらえているか「実現度」を尋ねるアンケートとしました。質問項目はいずれも学校として大切にしたいと考えている項目です。

下表中の重要度／実現度のアルファベットは、A：重要である／よくできている B：やや重要である／だいたいできている
C：あまり重要ではない／あまりできていない D：重要ではない／できていない E：わからない（実現度のみ）を示しています。

《子どもたちの学習の様子に関する項目》

質問項目	重要度				実現度				
	A	B	C	D	A	B	C	D	E
子どもたちがよく考えて学習すること	91.1%	8.7%	0.2%	0.0%	25.1%	66.4%	5.9%	0.5%	2.2%
子どもたちがわからないことをねばり強く解決すること	80.8%	18.5%	0.6%	0.1%	14.3%	62.8%	15.6%	0.9%	6.4%
子どもたちが進んで発表すること	58.5%	37.6%	3.6%	0.4%	31.6%	52.6%	11.9%	2.0%	1.9%
子どもたちが友達の話をよく聞いて、お互いに認め合いながら学習すること	75.9%	23.1%	0.9%	0.1%	28.7%	60.6%	7.2%	0.5%	3.0%
子どもたち自らが学習をすすめること	61.4%	33.2%	4.8%	0.5%	16.3%	58.2%	17.8%	2.3%	5.5%

《教師の学習指導に関する項目》

質問項目	重要度				実現度				
	A	B	C	D	A	B	C	D	E
教師が基礎・基本となる力の定着のためのきめ細やかな指導をすること	73.2%	25.7%	0.8%	0.3%	24.4%	63.0%	6.0%	1.2%	5.4%
教師が子どもたち一人一人に応じた指導をすること	55.6%	40.3%	3.9%	0.3%	18.9%	55.7%	14.2%	2.1%	9.2%
教師が子どもたちが楽しく、分かりやすく学習するための工夫をすること	76.6%	22.8%	0.5%	0.1%	37.0%	54.4%	4.2%	1.0%	3.4%
教師が子どもたちのよさや努力を認めるこ	88.6%	10.6%	0.4%	0.3%	41.7%	50.4%	3.0%	0.9%	4.0%

《子どもたちの家庭での生活に関する項目》

質問項目	重要度				実現度				
	A	B	C	D	A	B	C	D	E
子どもが自分や友達のことなどについて話をすること	79.2%	20.3%	0.4%	0.2%	30.9%	54.4%	12.5%	1.8%	0.4%
子どもが早寝早起きをすること	84.9%	14.2%	0.5%	0.3%	25.7%	47.2%	22.6%	4.3%	0.3%
子どもが朝食を食べること	92.2%	7.3%	0.4%	0.2%	77.8%	18.8%	2.6%	0.6%	0.3%
子どもが読書をすること	77.5%	22.0%	0.4%	0.1%	30.4%	36.7%	25.4%	7.1%	0.4%
子どもが交通ルールを守ること	94.0%	5.9%	0.0%	0.1%	33.1%	58.5%	6.8%	0.6%	1.0%

学校教育目標

未来に夢が広がる地域の学校

確かな学力・豊かな人間性・健やかな体 かがやく御所南の子ども

「重要度」については、すべての項目で「重要である」もしくは「やや重要である」の回答が90%を超えており、学校が大切にしたいと考えている項目について、保護者の方にも重要と認識されているという結果が出ています。学校と家庭とが重要と認識している事項が共通し、協力して御所南教育をすすめていけることはうれしいことです。
「実現度」については、項目によって回答傾向に違いがありますので、項目別に以下に示したいと思います。

★子どもたちの学習の様子

「子どもたちがよく考えて学習すること」については高い評価結果が出ています。「子どもたちがわからないことをねばり強く解決すること」や「子どもたち自らが学習をすすめること」は「あまりできていない」「できない」が他の項目よりも高いという結果が出ています。これらの力は、学びのプロセスを大事にし、主体的に学び続ける力をつけていく中でこれからもしっかりと身につけていきたいと考えます。

★教師の学習指導

「教師が子どもたち一人一人に応じた指導をすること」は実現度が低いという結果が出ています。引き続き、子どもたちの話をしっかりと聞いたり、適切な言葉がけをしたりなどして、子どもたちのよさや努力を認めつつ、一人一人に応じた的確な指導ができるよう努力していきたいと考えます。

★子どもたちの家庭での様子

健康の基盤になる「早寝、早起き、朝ごはん」のうち、朝食をきちんととっている子どもが多く、しかも「よくできている」が77.8%とかなり高い数字となっています。しかし、早寝早起きについては、左の表には示せていませんが、学年があがるほど「よくできている」「できている」の割合が減っています。

「読書力」の基盤となる読書については、他の項目に比べて実現度が低いという結果が出ています。

夏休みの間に生活リズムについて話し合ったり、読書の時間をつくったりなどご家庭でも取組をすすめていただければと思います。

7月13日（月）の学校運営協議会の際、保護者アンケートの結果を報告しました。

学校運営協議会の委員の方からは

- まだ、新しい学年になってからあまり時間が経っていないので、子どもたちの学習の様子や教師の学習指導については回答しにくい部分もあったのではないか
 - 交通ルールを守ることはとても重要であり、家庭と連携して実現度をさらに上げていく必要がある
 - 今の子どもたちはとても忙しいが、その中でも早寝早起き朝ごはんをできるように心掛けないといけない
- などといったご意見をいただきました。

